

地域共生型福祉施設

# やすらの里だより

2019年11月 No.18

発行者：やすらの里広報委員会

## 利用者向き合ったケアを

丹後福祉応援団

理事長 三井真里

日に日に秋も深まり、暮秋の季節となりました。みなさま、お変わりなく暮らしのことと存じます。

私たちは、要介護状態になっても住み慣れた地域で利用者が「したいこと」「出来ること」を一緒に見つけて元気になってもらえるように心掛けています。そして、やすらの里が特別な場所ではなく、誰もが行き来しやすく信頼関係が築ける場所でありたいと思っています。高齢社会が進む中、介護を必要とする高齢者の割合も増加しています。福祉サービスの内容に格差が生じないように気を引き締め、これからも変わらない思いで向き合い共に歩んでいきたいと思っています。

今年8月には、やすらの里を会場として「読売テレビ24時間チャリティ募金活動」を実施しました所、地域からも多くの方が足を運んで下さりありがとうございました。今後とも宜しくお願い致します。



## TOPICS

### チャリティーイベントの御礼

8/24(土)に「24時間テレビ チャリティーイベント in やすらの里」を行いました。今年から会場を「やすらの里」へ移し初めてのイベントとなりましたが、フリマや模擬店、カラオケショーや大道芸の皆様にご花を添えて頂き、多くの方に募金をして頂きました。“初回にしては”大成功だったと感謝し、厚く御礼申し上げます。来年も開催ができるよう、また更に多くの方に足を運んで頂けるイベントとなるよう努力して参りますので、今後とも宜しくお願い致します。



## ワークセンター 花音

## 〈日帰り旅行に行ってきました★in淡路島〉

10月20日(日)利用者の自治会取り組みで、利用者15名、職員5名で日帰り研修旅行に行ってきました。花音の旅行は2年に一度ということ、皆さんごく楽しみにされており、3つの候補のプランから、多数決により淡路島に決定！

当日はお天気にも恵まれ、行きのバスの中ではカラオケを楽しみ、お昼前にはウエスティンホテル淡路に到着。昼食のバイキングをお腹いっぱい食べた後、次の目的地のイングランドの丘に行きました。3班に分かれて、珍しい世界のウサギを見たり、「コアラを見たり、いろんな動物を「かわいい〜かわいい〜！」と言いながらエサやりの体験をしました。また、お花畑や野菜畑を見たり、お土産のショップでお買い物を楽しみ、「キョアキョア！」言いながら手をつないで迷路を脱出したり、各班でのプランを楽しみ、バスの集合時間にはしっかり各班集合しバスに乗ることができました。

帰りのバスでは、ビンゴゲームをしましたが、皆さん真剣にカードの番号を見つめて景品をもらい、最後まで笑顔いっぱい旅行になりました。帰ってからも思い出話に花が咲き、次回の旅行を楽しみにしています。



## 職員紹介

①法人名 ②所属 ③氏名 ④ひとこと



- ① 与謝郡福祉会
- ② やすら苑 看護係
- ③ 矢嶋 宏美 (やじまひろみ)
- ④ 虹ヶ丘から異動になり3年が経ちました。ご利用者の健康管理や、異変の早期発見に努め、健康に過ごして頂けるよう、他職種と連携を取り頑張っていきたいと思います。



- ① よさのうみ福祉会
- ② ワークセンター花音 支援員
- ③ 松本 真美 (まつもとまami)
- ④ 障害者福祉に関わって早15年。一つの施設で勤めていけば中堅職員ですが、神奈川や沖縄と所在を転々としていたので未だに新人職員です。無駄に幅広い経験値を活かして自分にできる支援を模索していきたいです。



## やすら苑

## 〈かやこども園さんと交流会をしました〉

先日、やすらの里にかやこども園のかわいいこども達が来てくれました。一生懸命踊ってくれたり、手作りのメダルをプレゼントしてくれたり楽しい時間を過ごすことができました。

入所者の皆さんも、子供たちの踊りに合わせて手拍子をされるなど、大変楽しそうでした。短い時間でしたが大変満足されたようで、もらったメダルを首に下げて、笑顔でお部屋に戻って行かれました。また、遊びに来てくださいね！

やすらの旋<sup>かせ</sup>風

## 〈丹後福祉応援団 居宅支援事業所〉

皆さんは、ご自分が、介護をされる側になった時にどのように介護をして欲しいと思われるか？ 私たちケアマネジャーがまず初めにお尋ねする事、それは「生活の中で何にお困りですか？」ですが、次に「どのような生活を望んでおられますか？」です。ご本人から聞かせて頂ければそれが一番ですが、できない場合はご家族からお聞きする事になります。一度でもご家族へ、希望する生活について伝えてあれば、それを代弁してもらえらるかも知れませんが、そうでなければ希望とは違った方向へ進むかも知れません。希望を伝えておいても、その時の介護者の体調や家族の状況により希望通りにいくとは限りませんが、せめて、延命治療の事、と、最期をどこで迎えたいか、を伝えておかれると、家族は、救われる、事があります。あまり話題にしたくない事ですが、今だからこそ話ができる、という事もありますので、何かの機会に話題にしてみたいかがでしょうか。



## サテライトみのり

## 「精神保健家族教室のお知らせ」

朝・夕の寒暖差が大きくなり、草木も色めいてきましたが皆様いかお過ごしでしょうか？

さて、今回は〈精神保健家族教室〉のご紹介をさせていただきます。

丹後保健所では、統合失調症についての理解を深め、家族として関わりについて勉強することで、ご家族自身が元気になっていただくことを目的として、4回シリーズで精神保健家族教室を開催しています。この機会に、ご自身の経験を話して楽になったり、対処方法で悩んでいることを質問したり、同じ悩みを持つ家族の話の聞いてみませんか？

※お問い合わせ先：京都府立丹後保健所



## ◆開催日時・実施内容（4回シリーズ）

	日 時	実施内容
第1回	令和元年10月23日(水) 午後2時～4時	◇学習『統合失調症の理解を深めよう』 講師：京都府丹後保健所 病状や経過などを含めて、病気の基礎についてお伝えします。 ◇交流会
第2回	令和元年11月27日(水) 午後2時～4時	◇学習『薬について・治療について』 講師：訪問看護ステーション 治療に使われる代表的な薬についてお伝えします。 ◇交流会
第3回	令和元年12月25日(水) 午後2時～4時	◇学習『家族の関わりについて～病と上手につき合う～』 講師：京都府丹後保健所 本人との上手な関わりについてお伝えします。 ◇交流会
第4回	令和2年1月22日(水) 午後2時～4時	◇学習『社会参加に向けて』 講師：丹後管内精神障害者家族会/市町障害福祉担当 地域で活用できる社会資源についてお伝えします。 ◇交流会

## 地域共生型福祉施設 やすらの里

〒629-2403 京都府与謝郡与謝野町字加悦802番地7

社会福祉法人与謝郡福祉会 特別養護老人ホームやすら苑  
施設長 大谷 克則  
☎ 0772-43-2500 Fax 0772-43-2501

特定非営利活動法人丹後福祉応援団 在宅複合型施設やすらの<sup>かせ</sup>旋風  
理事長 三井 真里  
☎ 0772-44-1122 Fax 0772-44-1155

社会福祉法人よさのうみ福祉会 ワークセンター花音  
管理者 山下 美佐子  
☎ 0772-44-0022 Fax 0772-42-2022

京都府看護協会天の橋立訪問看護ステーション サテライトみのり  
管理者 三宅 佳代子  
☎ 0772-43-0225 Fax 0772-42-0226



## 編集後記

クマの目撃情報があとを絶ちません。私はクマが出没するようになってからジョギングへ行く回数が減りました。私のジョギングコースである自転車道は街灯が無く、夕暮れ時など草むらから“ガサガサッ”と音がすると…とても怖いです。山にエサが無く仕方なしに人里へ下りて来るのでしょうか、“人間は人間にとって”“クマはクマにとって”住みやすい環境になれば良いですね。

広報委員 T・S

